

## 教育学部

“薔薇の歌 プロジェクト2015”－ 群馬の詩人 大手拓次を歌う －

担当学部等 教育学部

担当学科等 音楽教育講座

担当者 西田 直嗣 准教授

### ◎事業概要

本プロジェクトは、群馬県を代表する詩人の1人、大手拓次の詩を音楽とともに発信し、大手拓次の地元である安中市を中心とした一般市民、またこれまで私が関わって来た大手拓次研究会の会員ならびに研究会に参加されている市民、そして、合唱団体、文芸団体等の人々に大手拓次の魅力を知ってもらうことを目的としている。大手拓次は現代の時代、事象の影響を受けがちな詩の風潮とは違い、普遍的な世界を描く象徴詩人で、朔太郎をしのぐ詩人との評価をうけながらあまり周知されておらず、多くの専門家により拓次の魅力が再認識され広く知られることが切望されている。

昨年度は「第一回大手拓次賞」の選考、授賞式、選考発表、及び大手拓次の詩による3曲の作曲、楽譜の出版、録音を行い、Web上で公開した。詩の公募では群馬県のみならず、全国から168編の応募があり、メディアでも大きく取り上げられた。今年度は「大手拓次賞付曲賞」を授賞した詩作品に付曲し、付曲賞作品を含む大手拓次の詩による歌曲、合唱曲の演奏会「大手拓次賞披露演奏会」を企画、開催した。

### ◎実施事業等

実施事業は昨年度実施された「第一回大手拓次賞」において付曲賞を授賞した作品への付曲、その付曲作品の発表を含む演奏会の開催の二つがその柱となる。

付曲賞受賞作品には薪野マキノ氏による詩作品「硬茎」が選ばれた。付曲は独唱曲と合唱曲の2つの形態で行った。付曲に際しては、詩人と数回内容について確認しながら、また数回の試演奏を経て完成された。

次に、この付曲賞詩作品による独唱、合唱曲、および大手拓次の詩による西田直嗣、西村朗の独唱、合唱曲でプログラムされている「大手拓次賞披露演奏会」(大手拓次の地元・安中文化センター)の企画、開催を行った。演奏は、群馬大学教育学部音楽専攻生、群馬おきりこみ合唱団、安中市民合唱団、群馬大学附属小学校PTA合唱団コール・コスモス、群馬県を代表するソプラノ歌手・佐藤貴子さんにより行われた。聴衆によるアンケートでは内容の充実、演奏の質の高さを挙げる声が多く寄せられた。付曲賞受賞詩作品による楽曲はWeb上で公開されている。

### ◎期待される成果

多くの専門家により再評価を切望されている大手拓次が音楽とともに拓次の地元である安中市から音楽とともに広く発信され、文化芸術活動の活発化により地域の文化向上が期待される。また、大手拓次研究会とともに「薔薇の詩」の作詩をテーマに「大手拓次賞」を試みとして開設し、文学の面でも詩作に対する積極的な市民の取り組みが期待できる。昨年度行なった「第1回大手拓次賞」の創設は、群馬県のみならず、全国的にも各報道機関で大きく取り上げられ、今後の展開に大きな期待を寄せられている。

受賞作品に付曲し、披露演奏会を開催することは、詩人と作曲家、詩と楽曲の関係を示しながらその成り立ちを聴衆と共有することを可能にした。また、地元から生まれた大手拓次の詩による音楽を、一般的にイメージされる歌や合唱とは違う芸術文化としての音楽により提供したことは、地域の文化向上に繋がると考えられる。このプロジェクトを機に、大手拓次の存在を安中市のみならず、その他の地域、全国へ広く深く知らせる事が実現できることが期待される。